

## 「ろうきんを利用することで社会に貢献できる仕組み」の具体的内容

### 1. 目的

ろうきんの利用を通じて社会貢献団体の活動を支援し、社会貢献活動に関する意識の醸成および行動を促進することを目的とします。

### 2. 内容

#### (1)教育関連資金、カードローン、預かり資産の取引実績に応じた寄付(一部見直し)

|     |  |
|-----|--|
| 拠出額 | 教育ローン・そな YELL (教育用途) 新規利用 1 件および教育ローン (カード型) 新規契約 1 件につき 500 円<br>マイプラン新規契約 1 件および極度額増額 1 件につき 100 円<br>預かり資産新規口座開設契約 1 件につき 100 円 |
| 寄付先 | 社会福祉法人 いのちの電話 (鳥取県・島根県・岡山県・広島県)<br>特定非営利法人 山口いのちの電話 (山口県)  |

#### (2)お子さま預金、ドレミ協奏曲の取引実績に応じた寄付 (新規)

|     |  |
|-----|--|
| 拠出額 | 「お子さま預金」新規契約 1 件につき 100 円<br>「ドレミ協奏曲」新規契約 1 件につき 100 円 |
| 寄付先 | 公益財団法人 日本対がん協会 ほほえみ基金                                  |

#### (3)会員セミナー開催回数に応じた寄付(継続)

|     |                           |
|-----|---------------------------|
| 拠出額 | 会員セミナー開催回数 1 回につき 1,000 円 |
| 寄付先 | 各県推進委員会にて決定予定             |

### 3. 取扱期間

2022年4月1日～2023年3月31日

### 4. 寄付先について

#### (1)「いのちの電話」

「電話を通して人々の悩みを聞き、隣人として共に考え、心の支えになっていこう」という活動を行うボランティア団体で、主に自殺予防のために活動しています。日本自殺予防学会や国際自殺予防学会と連携し、臨床心理学の講座やロールプレイングなど、2年間の養成を経て認定された約6,000人のボランティア相談員が、1日24時間

365日、眠らないダイヤルを受け続けています。

全国50カ所の拠点で活動を行っていますが、相談員の不足が課題となっています。

様々なライフスタイルに対応でき、誰もが何時でも必要な時に相談しやすい体制を作るためにも、引き続き支援が必要です。

## (2)「ほほえみ基金」

乳がんをなくす「ほほえみ基金」は、公益財団法人日本対がん協会が、2003年4月にピンクリボン活動など乳がん制圧のために設けた基金です。

乳がん検診機器の整備、患者・サバイバー・啓発団体の支援、広報活動、がん相談、検診技術者の研修、検診推進キャンペーンや研修事業への取り組みなど、がんで苦しむ女性を一人でも減らすために活動しています。

以上